

2009 年 9 月 12 日

「情報と記号論：その相性は？」講演と討議のお知らせ

新情報システム学体系調査研究委員会
杉野 隆

皆さまご承知の通り、このたび新情報システム学体系調査研究委員会が発足しました。従来整理されてきた情報システム学を IS1.0 とすると、この調査研究委員会では、人間と社会に立脚した情報システムの開発と利用のための、言わば IS2.0 を確立することを目指しています。

IS2.0 を確立しようとするとき、避けて通れないのが、「情報」の概念を明確にすることです。「情報」の定義は、それぞれの立場から多様に行なわれてきています。「情報」の統一的な定義は不可能という主張さえ存在します。

しかし、IS2.0 を組み立てようとするとき、「情報」をどのように捉えるかという議論を避けて通るわけにはいきません。

そこで第1回委員会の講師として、「人間にとっての情報とは、記号論で説明される記号のサブセット」であると考えて研究されている、記号工学研究室の田沼正也氏をお招きして、講演と討議を下記の要領で開催します。

田沼正也氏は、長らく企業で制御関係に従事され、その中でシステムとそのモデリングに関心をもたれて、理論的基盤として記号論に着目、記号工学研究室を開設されました。すばらしい研究のご成果を、Web サイトから閲覧できます

(<http://www.wind.sannet.ne.jp/masa-t/semioeng/sign-eng.html>)。

会員の皆様の奮ってのご参加をお待ちしています。

記

1. 講演と討議のテーマ 「情報と記号論：その相性は？」

2. 講師 記号工学研究室 田沼正也氏

3. 日時 10 月 3 日（土）13 時 30 分～16 時 30 分

4. 会場 専修大学 神田キャンパス 7 号館 772 教室

地図はこちら：

http://www.senshu-u.ac.jp/univguide/campus_info/kanda_campus/index.html

5. 準備のため、参加ご希望の方は、事前にご連絡をお願いします。

杉野<sugino■kokushikan.ac.jp>, 又は伊藤<shigetaka.itou■mizuho-ir.co.jp>
メールアドレスの■は@に置き換えてください。

以上